

タイトル	年報・購入図書一覧
著者	
引用	開発論集(105)
発行日	2020-03-17

開発研究所年報（2019 年度）

I. 研究活動

I-1. 総合研究の概要（2018～2020 年度：3ヵ年計画）

(1) 研究テーマ

「地域資源開発の総合的研究——北海道の産業遺産、北海道の歴史遺産、北海道の文化遺産、北海道の自然遺産からの接近と再構築——」

(2) 研究期間

2018 年 4 月から 2021 年 3 月までの 3 年間。令和 2 年度は 3 年間の研究成果を取りまとめるとともに、成果の社会的還元をはかる。

(3) 目的・研究との関連・方法

(3-1) 研究の目的

趣 旨：東京一極集中が留まるどころか加速的に進んで行く一方、JR 北海道の「単独で維持困難な路線」の廃止へ向けた流れ等に象徴される北海道では、「消滅自治体」が現実のものとなる気配が強まっている。しかし、「開拓者精神」を建学の精神とし北海道の発展に寄与することを目的とする本研究所にとって、この流れを避けられないものと捉えるのではなく、今だからこそ先人が残した北海道の地域資源を未来へ発展的に引き継いでいかなければならない。本研究では、北海道の産業・歴史・文化・自然の各分野における先人たちの遺産を再発見・再評価するとともに、北海道の新たな「内発的発展」へ向けて再構築していく道筋を模索していきたい。

(3-2) これまでの研究との関連

本研究所は、1998 年に 687 頁にわたる大著『北海道開発の視点・論点』ぎょうせい、を出版している。この著書は、1990 年代の北海道経済と道民の生活困難が「いかなる条件によって引き起こされてきたのか」（同書「刊行にあたって」）という問題意識でその要因を総合的に明らかにした。

2012～2014 年度は研究テーマを「北海道の社会経済を支える高等教育に関する学際的研究——北海学園大学が果たすべき役割——」とし、北海道の経済的自立・社会発展のためには優れた人材の育成が不可欠であり、高等教育の重要性・本学の役割を明らかにすることに努めた。

以上のように、これまでの研究では、北海道が直面する諸課題に対して多方面から分析を行ってきたが、本研究においても同様な問題意識を有している。幾度となく未開のフロンティアとして、その可能性を取りざたされながら現在に至っている北海道。今までの中央中心であった取り組みに対し、もう一度、北海道の発展の在り方に示唆となるべき

研究を実現し、その成果を社会的に還元するものである。

2015～2017年度は、「北海道における発展方向の創出に関する基礎的研究」というテーマで、北海道を自治体・振興局単位で分析するための基本となる「北海道市町村データベース」の作成に努めるとともに、各研究グループごとの発展方向の創出に関する研究課題に着手し、その成果を社会的に還元するものである。

(3-3) 研究の方法・研究チームと分担研究テーマ

本研究では、北海道の産業遺産＝炭鉱・鉄道等、北海道の歴史遺産＝北海道開拓(近代)・道南地域(中世から近世)、北海道の文化遺産＝近代建築・教育・伝統芸能・先住民族の文化等、北海道の自然遺産＝知床世界自然遺産の4つの研究グループを組織し、共同研究をベースにした活動を進めるとともに、アーカイブ化を目指す。

研究グループは以下のとおり。(◇：グループ長)

●研究代表者 内田 和浩(経済学部 教授)

① 北海道の産業・歴史遺産グループ(15名)

◇ 小坂 直人	経済学部	北海道の発展と鉄道の役割
大貝 健二	経済学部	北海道内酒造業の歴史的展開
大場四千男	特別研究員	北海道の産業遺産＝炭鉱
奥田 仁	特別研究員	北海道の鉄道と地域発展
上浦 正樹	工学部	北海道の鉄道
木村 保茂	特別研究員	北海道の産業発展と人材育成——製造業を中心に——
黒田 重雄	特別研究員	北海道の産業遺産における一つの問題点
西村 宣彦	経済学部	地域資源の保全と活用 of 行財政システム
濱田 武士	経済学部	産炭地域の町の形成と閉山後の地域振興
福沢 康弘	客員研究員	日高地方における産業遺産の観光資源化に関する研究
古林 英一	経済学部	旭川における地方都市交通の変遷
松田 光一	特別研究員	旧産炭地域の生活・教育構造
宮入 隆	経済学部	北海道における戦後開拓と農業・農村
宮島 良明	経済学部	北海道の地域資源開発と観光産業
横山 純一	法学部	北海道の産業遺産・文化遺産を活用した自治体観光政策の課題と展望

② 北海道の文化・自然遺産グループ(12名)

◇ 樽見 弘紀	法学部	建築家ウィリアム・メレル・ヴォーリズと北海道
内田 和浩	経済学部	教育・伝統芸能の地域社会教育史的分析によるアーカイブ化

荻原 克男	経済学部	教育を通じたまちづくりと地域資源の再構築 —— 小規模自治体による高校設置とその可能性 ——
神谷 順子	特別研究員	北海道における外国人居住者の果たした役割 —— 札幌農学校教師から現在の技能実習生の言語文化の受容と貢献 ——
菅 泰雄	人文学部	北海道における外国人居住者の果たした役割 —— 札幌農学校教師から現在の技能実習生の言語文化の受容と貢献 ——
菅原 秀幸	経営学部	北海道の開拓者精神教育の歴史と現代の起業家精神教育
田口 晃	特別研究員	民間非営利活動による教育実験の遺産
千葉 卓	特別研究員	北海道のニシン漁等にかかる文化遺産（民謡、番屋等）
手塚 薫	人文学部	北海道における祭礼の機能と変容
中川かず子	人文学部	北海道における外国人居住者の果たした役割 —— 札幌農学校教師から現在の技能実習生の言語文化の受容と貢献 ——
森 啓	特別研究員	北海道の文化資源の実態調査と地域活性化の方策開発
山本健太郎	法学部	北海道政における政治的遺産に関する研究

(4) 研究計画

(4-1) 2018 年度

- ① 研究参加者の問題意識の共有をはかるため、研究会を継続的に実施する。
- ② 北海道内企業・団体の社史・有価証券報告書等、自治体の資料収集等を行い研究参加者の共有財産とする。
- ③ 北海道における新産業創出や生活サポートに関して、行政の担当者等と交えた研究会を開催する。
- ④ 研究参加者それぞれがフィールドワーク、資料収集等の研究活動をすすめる。

(4-2) 2019 年度

- ① 引き続き研究参加者による研究会を継続的に実施する。
- ② 初年度の研究終了時点で、新たに生じた調査地域への調査を実施する。
- ③ 中間的成果のうち、可能なものについては『開発論集』に公表する。
- ④ 2020 年度以降の長期的展望に立った総合研究のあり方について検討を始める。

(4-3) 2020 年度

- ① 研究成果の取りまとめとして研究会を実施する。
- ② 初年度、2 年目に行った調査の補足調査を行う。
- ③ それぞれの研究テーマについて、その成果を順次『開発論集』に掲載する。

④ ③の成果の公表をすすめながら、可能な分野については、具体的な提言を取りまとめた報告書等の公表を行う。

⑤ 2年目の④について一定の結論を出し、2021年度以降の総合研究と研究費のあり方に反映させる。

(5) 成果の公表

中間的成果および最終成果は『開発論集』に公表、またそれぞれの研究員が単著・共著の形で出版するなど、成果の社会的還元をはかる。

I－2. 日本私立学校振興・共済事業団学術研究振興資金、及び、科研費等について
申請しなかった。

II. 第39回開発特別講座（於：豊頃町 ※第2回は芽室町を会場に開催）

共通テーマ「これからのまちづくり」

開催期間

2019年11月7日(木)～2020年1月18日(土)

期日及び内容

第1回目 11月7日(木) 14:00～15:30 豊頃町ひだまり交流館

・講演「地域包括ケアとまちづくり

—— 高齢者介護をどのようにすすめていくのか」

横山 純一氏（法部教授）

第2回目 12月6日(金) 13:50～15:20 芽室町中央公民館

・講演「今求められる学校と地域の連携」

五十嵐素子氏（法部教授）

第3回目 1月18日(土) 13:00～14:30 大津地域コミュニティセンター

・講演「気候変動はどのように起きているのか？

—— 暮らしのお天気から考える防災のヒント ——」

近藤 肇氏（HBC 気象キャスター／気象予報士）

III. 第5回地域連携特別講座（於：北広島市）

共通テーマ「知識の萌芽 2019」

開催期間

2019年6月18日(火)～7月2日(火)

期日及び内容

第1回目 6月18日(火) 17:45~19:15 北広島市芸術文化ホール

・講演「右脳と左脳の機能の違いについて+脳波でロボットを動かす」

山ノ井高洋氏(工学部教授)

第2回目 6月25日(火) 17:45~19:15 北広島市芸術文化ホール

・講演「ヒット商品はいかに生み出されるのか？」

今野 喜文氏(経営学部教授)

第3回目 7月2日(火) 17:45~19:15 北広島市芸術文化ホール

・講演「“人を動かす”コミュニケーションとは」

増地あゆみ氏(経営学部教授)

Ⅳ. 講演会・研究会・フォーラムの開催

① 北海学園大学×北海道 第1回地方創生フォーラム

テーマ:『新時代の地域創生～データとエビデンスに基づく地域政策形成に向けて』

日時:2019年6月5日(水) 13:30~15:50

講演:「2020年代における地域政策の進化形～データとエビデンスに基づく地域の診断から、要因分析、目標設定、効果検証へ」

講師:藤山 浩氏

(一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所長, 経済学部客員教授)

事例紹介:「大学と地域の連携の取り組み」

①西村 宣彦氏(開発研究所所長) ②濱田 武士氏(経済学部教授)

③水野谷武志氏(経済学部教授)

会場:北海学園大学豊平キャンパス D30教室(7号館3階)

対象:自治体職員(市町村職員, 道振興局職員), 学生・教職員, 一般の方

(※参加無料, 事前申込制)

主催:北海学園大学地域連携推進機構

共催:北海道

② 北海学大学×沼田町 包括連携協定締結記念フォーラム

日時:2019年7月9日(火) 14:20~15:50

講演:「沼田町のまちづくりの取り組み」

春山 顕一氏(沼田町産業創出課参事)

「沼田町での空き家リノベーション活動」

岡本 浩一氏(工学部建築学科)

ディスカッション：「大学・地域連携の今後の展望」

司会 西村 宣彦氏（開発研究所所長）

会場：北海学園大学豊平キャンパス B 41 教室（8 号館 4 階）

対象：学生・教職員，一般の方（※参加無料）

③ 北海道博物館特別展関連セミナー

テーマ：『アイヌ語地名と北海道——地名をとおして北海道を見つめ直す——』

日時：2019 年 7 月 22 日(月) 14：30～15：50

会場：北海学園大学豊平キャンパス 42 番教室（3 号館 4 階）

対象：学生・教職員，市民（※参加無料）

講師：小川 正人氏（北海道博物館学芸副館長兼アイヌ民族文化研究センター長）

主催：北海学園大学地域連携推進機構

共催：北海道博物館

後援：専門図書館協議会北海道地区連絡会

④ 地域連携 GIS 講習会

日時：2019 年 8 月 23 日(金) 9：00～16：30

第 1 部（9：00～12：00）：初めての ArcGIS デスクトップ

第 2 部（13：30～16：30）：クラウドベースの ArcGIS Online

会場：北海学園大学豊平キャンパス地域経済情報検索室（7 号館 5 階）

対象：学生・教職員，市民（※参加無料，事前申込制）

主催：北海学園大学地域連携推進機構

企画：北海学園大学 GIS 研究会

共催：ESRI ジャパン株式会社

⑤ 国際開発キックオフ・シンポジウム

テーマ：『伝統・開発・グローバル化：国際開発の課題と展望』

日時：2019 年 10 月 4 日(金) 14：00～17：00

会場：北海学園大学豊平キャンパス国際会議場（図書館棟 6 階）

対象：学生・教職員，市民（※参加無料，事前申込制）

発題：「宗教とグローバル化」

F・W・グラーフ氏（ミュンヘン大学名誉教授）

「経済開発と社会的公正——タイの経験——」

末廣 昭氏（学習院大学国際社会科学部教授／東京大学名誉教授）

コメント：「コミュニティ開発とコミュニティ・ベースド・ツーリズム」

宮島 良明氏（経済学部教授）

「農民の生活世界からみる開発と国際市場
—— ガーナの「かごバッグ」産地を事例に」

牛久 春香氏（経済学部講師）

主 催：北海学園大学開発研究所

共 催：科学研究費補助金（基盤研究 C）「「キリスト教学」の範型としてのシュライ
アマハー＝トレルチ的伝統の再検証」（16K02212）

⑥ 北海学園大学開発研究所 特別講演&ワークショップ

テ ー マ：『北海道発の起業家に求められる起業アイデアと起業家精神』

日 時：2019 年 11 月 26 日(火) 14：30～18：30

会 場：北海学園大学豊平キャンパス 12 番教室（2 号館 1 階）

対 象：学生・教職員，市民（※参加無料，事前申込制）

講 師：西尾 英樹氏

（株式会社プレジャーデザイン代表取締役／ビジネスデザイナー）

主 催：北海学園大学開発研究所

⑦ 北海学園大学開発研究所 2019 年度研究会

テ ー マ：『北海道の「遺産」とこれからの北海道開発』

日 時：2019 年 11 月 27 日(水) 18：00～20：30

会 場：北海学園大学豊平キャンパス D 41 教室（7 号館 4 階）

対 象：当研究所研究員，学生・大学院生，テーマに関心のある市民・地域づくり関
係者など（※参加無料）

講 演：「炭鉄港」の取り組みから見る北海道の産業遺産の現状と課題」

吉岡 宏高氏

（NPO 法人炭鉱の記憶推進事業団理事長，札幌国際大学観光学部教授）

ディスカッション：進行 小坂 直人氏（名誉教授）

主 催：北海学園大学開発研究所

⑧ 第 55 回法学部カフェ&第 3 回地域連携カフェ

テ ー マ：『企業法務を知らう～北海道内企業法務の「今」と「これから」～』

日 時：2019 年 12 月 11 日(水) 14：20～15：50

会 場：北海学園大学豊平キャンパス 41 番教室（3 号館 4 階）

対 象：学生・教職員，一般の方々（※参加無料）

話し手：久保 智人氏

(企業法務 Matching 代表／サツドラホールディングス法務担当チームリーダー)

聞き手：岩淵 重広氏 (法学部講師)

佐藤 佳菜氏 (法学部政治学科 3 年)

主催：北海学園大学法学部・地域連携推進機構

⑨ 北海学大学×釧路町 包括連携協定締結記念フォーラム

日時：2019 年 12 月 18 日(水) 14:20～15:50

講演：「釧路町の現状・課題と産業振興を中心としたまちづくり」

小松 茂氏 (釧路町長)

トーク：「釧路町の未来づくりと大学にできること」

小松 茂氏×濱田 武士氏 (経済学部教授)

×西村 宣彦氏 (開発研究所長)×早尻 正宏氏 (経済学部准教授)

会場：北海学園大学豊平キャンパス B 42 教室 (8 号館 4 階)

対象：学生・教職員、一般の方 (※参加無料)

⑩ 北海学園大学地域連携推進機構 2019 年度研究会

テーマ：『放送の未来と地方メディアの可能性』

日時：2019 年 12 月 20 日(金) 10:00～11:30

会場：北海学園大学豊平キャンパス D 31 教室 (7 号館 3 階)

対象：もんすけラボ研究員、関心のある本学教員・学生・大学院生、
本学連携団体関係者 (※参加無料)

講師：村上 圭子氏 (NHK 放送文化研究所 研究主幹)

主催：もんすけラボ (北海学園大学地域連携推進機構・北海道放送)

V. 「開発論集」掲載論文一覧

第 104 号 2019 年 9 月

〈総合研究〉

「地域資源開発の総合的研究——北海道の産業遺産、北海道の歴史遺産、北海道の文化遺産、北海道の自然遺産からの接近と再構築——」

〈研究ノート〉三枝分岐器を用いた停車場に関する考察

(幌内鉄道に関して)

上浦 正樹

「北海道における発展方向の創出に関する基礎的研究」

〈論説〉北海道における中小企業家同友会の教育⁽¹⁰⁾

竹田 正直

〈論説〉

日本自動車産業と総力戦体制の形成（四）

大場四千男

ヘゲモニー＝教育学的関係と民主主義

—— 教育制度改革への基礎理論(5) ——

鈴木 敏正

〈資料〉

政治を変える，女性議員を増やす

女性プラザ祭 2018 トークセッション報告

中園 桐代・相内 眞子・宮下裕美子・笹谷 春美・小内 純子・岡田久美子

戦後日本の高等教育にかんする参考資料(3)

—— 2016（平成 28）年 4 月～2019（平成 31）年 3 月 —— 木村 和範・鈴木 寿雄

VI. 開発研究所記録（2019 年 4 月～2020 年 3 月）

- 4 月 ・ 研究員 136 名，特別研究員 30 名，嘱託研究員 4 名，客員研究員 8 名
・ 第 1 回運営委員会 4 月 5 日(金) 11：30～12：30
- 5 月 ・ 第 2 回運営委員会 5 月 24 日(金) 13：30～13：50
・ 第 1 回研究員会議 5 月 30 日(木) 12：30～13：15
- 6 月 ・ 北海学園大学×北海道 第 1 回地方創生フォーラム
6 月 5 日(水) 13：30～15：50 7 号館 3 階 D 30 教室
・ 北海学園大学・北広島市 包括連携協定締結 6 月 18 日(火)
・ 第 5 回地域連携特別講座 ① 6 月 18 日(火) 17：45～19：15
北広島市芸術文化ホール
・ 第 5 回地域連携特別講座 ② 6 月 25 日(火) 17：45～19：15
北広島市芸術文化ホール
- 7 月 ・ 第 5 回地域連携特別講座 ③ 7 月 2 日(火) 17：45～19：15
北広島市芸術文化ホール
・ 北海学園大学×HBC 防災・復興・まちづくり特別授業
7 月 2 日(火)，9 日(火) 5 号館 6 階 60 教室，教育会館 1 階 AV 4 教室
・ 北海学園大学・沼田町 包括連携協定締結 7 月 9 日(火)
・ 北海学大学×沼田町 包括連携協定締結記念フォーラム
7 月 9 日(火) 14：20～15：50 8 号館 4 階 B 41 教室
・ 北海学園大学×HBC もんすけセンキョ
7 月 21 日(日) 19：45～22：00 5 号館 6 階 60 番教室
・ 北海道博物館特別展関連セミナー
7 月 22 日(月) 14：30～15：50 3 号館 4 階 42 番教室

- ・『ニュースレター』 1号発刊
- 8月 ・地域連携 GIS 講習会 8月23日(金) 9:00~16:30
7号館5階地域経済情報検索室
- 9月 ・専門図書館協会北海道地区研修会(北海道図書館大会第6分科会)
9月5日(木) 9:15~10:45 札幌市教育文化会館
- ・開発特別講義「世界の北海道」9月20日(金)~1月10日(金)
- ・第3回運営委員会 9月25日(木) 9:00~10:00
- ・第2回研究員会議 9月26日(木) 12:15~12:50
- ・『開発論集』第104号発刊
- 10月 ・国際開発キックオフ・シンポジウム 10月4日(金) 14:00~17:00
図書館棟6階 国際会議場
- 11月 ・第39回開発特別講座 ①11月7日(木) 14:00~15:30
豊頃町ひだまり交流館
- ・開発研究所 特別講演&ワークショップ 11月26日(火) 14:30~18:30
2号館1階12番教室
- ・開発研究所2019年度研究会 11月27日(水) 18:00~20:30
7号館4階D41教室
- 12月 ・第39回開発特別講座 ②12月6日(金) 13:50~15:20 芽室町中央公民館
- ・第55回法学部カフェ&第3回地域連携カフェ
12月11日(水) 14:20~15:50 3号館4階41番教室
- ・北海学園大学・釧路町 包括連携協定締結 12月18日(水)
- ・北海学園大学×沼田町 包括連携協定締結記念フォーラム
12月18日(水) 14:20~15:50 8号館4階B42教室
- ・地域連携推進機構2019年度研究会
12月20日(金) 10:00~11:30 7号館3階D31教室
- 1月 ・第39回開発特別講座 ③1月18日(土) 13:00~14:30
大津地域コミュニティセンター
- 3月 ・『開発論集』第105号発刊
- ・『開発特別講座記録集』発刊
- ・『開発研究所研究会記録集』発刊
- ・『地域連携特別講座・地域連携推進機構研究会記録集』発刊
- ・『ニュースレター』2号発刊

VII. 開発研究所規定

(総 則)

第1条 この規程は、北海学園大学学則第64条第2項に基づき、北海学園大学開発研究所（以下「本研究所」という。）に関する事項を定める。

(目 的)

第2条 本研究所は広く開発に関する基礎的・応用的諸研究を行うことを目的とする。

(事 業)

第3条 本研究所は前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 開発に関する調査研究
- (2) 図書資料の収集整理
- (3) 機関誌、文献資料、その他図書資料の編集、刊行
- (4) 官庁、会社その他の依頼による調査研究、翻訳等
- (5) 研究発表会、講演会等の開催
- (6) その他本研究所の目的達成のために必要と認める事業

(構成員)

第4条 本研究所の構成員は以下のとおりとする。

- (1) 所 長
- (2) 研 究 員
- (3) 特別研究員
- (4) 嘱託研究員
- (5) 客員研究員
- (6) 事 務 長
- (7) 係 長
- (8) 事 務 職 員

(所長及び研究員の選任)

第5条 所長は、本大学の専任教員中より北海学園大学全学教授会の選考に基づき、学長がこれを任命する。

2 研究員は、本大学の専任教員中より各所属学部教授会の推薦により協議会の議を経て、学長がこれを任命する。

3 特別研究員は、本研究所の事業に適切な指導助言を得るために、研究員会議の議を経て、学内外関係者中より学長がこれを委嘱する。

4 嘱託研究員は、本研究所の調査研究の推進のため必要と認められる場合、研究員会議の議を経て、学内外関係者中より学長がこれを委嘱する。ただし、本学博士（後期）課程修了者が課程修了時に研究員となる場合は、運営委員会の議を経て、学長がこれを委嘱する。その

場合、直近の研究員会議の議を経るものとする。

- 5 客員研究員は、本研究所を利用して、広く開発に関する研究を行うことを目的とする場合、本人の申請と学内関係者の推薦に基づき、研究員会議の議を経て、学外関係者中より学長がこれを委嘱する。

(任 期)

第6条 所長の任期は2年とし再任を妨げない。ただし、引き続き4年を超えて在任することはできない。

- 2 所長が何らかの事情で退任し補欠選挙が行われた場合、補欠の所長の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 前項の在任期間は、第1項但し書きに定める4年に算入しない。
- 4 研究員、特別研究員、客員研究員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。
- 5 嘱託研究員の任期は当該調査研究の期間とする。

(職 務)

第7条 所長は本研究所の事業を掌理し、本研究所を代表する。

- 2 研究員、特別研究員、嘱託研究員及び客員研究員は、本研究所の研究調査その他の事業に従事する。
- 3 事務長は、所長の命により本研究所の運営事務に当たる。

(研究員会議)

第8条 研究員会議は所長これを招集し、次の事項を審議決定する。

- (1) 本研究所の事業に関する事項
- (2) 予算に関する事項
- (3) 特別研究員、嘱託研究員、客員研究員の委嘱に関する事項
- (4) その他重要な事項

(運営機関)

第9条 本研究所に運営委員会を設ける。

- 2 運営委員会は、各学部より推薦され、研究員会議において承認された研究員をもって構成する。
- 3 運営委員の任期は2年とする。ただし再任を妨げない。

(運営委員会)

第10条 運営委員会は、所長がこれを招集し、会議の議長に当たる。

- 2 運営委員会は、次の事項につき協議する。
 - (1) 本研究所の運営に関する事項
 - (2) 研究業務に関する事項
 - (3) その他必要な事項

(予 算)

第11条 本研究所の予算は大学予算中開発研究所費による。

(細 則)

第12条 本研究所の利用に関する規則は別に定める。

2 本研究所所蔵資料の管理・除籍及び寄贈に関する規程は別に定める。

附 則

この規程は、昭和40年4月1日から改正施行する。

附 則

この規程は、平成10年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成31年4月1日から施行する。

VIII. 開発研究所研究員（2019年4月1日現在）

【人数】

- ・経済学部：43名 ・経営学部：40名 ・法学部：15名 ・法務研究科：4名
- ・人文学部：24名 ・工学部：10名 ・特別研究員：30名 ・嘱託研究員：4名
- ・客員研究員：8名

VII-1. 研究員（学部ごとアイウエオ順）

〈経済学部〉 43 名

浅妻 裕（経済政策）	石井 健（西洋経済史）	板垣 暁（日本経済論）
市川 大祐（日本経済史）	一條 由紀（フランス語）	上村 仁司（英語リーディング）
牛久 晴香（国際事情）	歌代 崇史（日本語教授法）	内田 和浩（地域社会論）
宇土 至心（金融経済論）	越後 修（多国籍企業論）	大貝 健二（経済地理学）
大屋 定晴（社会経済学）	荻原 克男（教育学概論）	神山 義治（社会経済学基礎）
川村 雅則（労働経済論）	菊田 悠（社会学）	北原 寛子（ドイツ語）
栗林 広明（哲学）	小林 淑憲（社会思想史）	佐藤 敦紘（ミクロ経済学）
佐藤 信（非営利組織論）	徐 涛（中国社会経済論）	鈴木 雄大（経済統計学）
田中 仁史（マクロ経済学）	辻 弘範（韓国・朝鮮語）	中冨 桐代（社会保障論）
西村 宣彦（地方財務論）	野口 剛（財政学）	濱田 武士（地域経済論）
早尻 正宏（開発政策論）	平野 研（発展途上国論）	福田 都代（図書館概論）
古林 英一（環境経済論）	逸見 宜義（ミクロ経済学基礎）	松本 広幸（英語リーディング）
水野 邦彦（韓国社会経済論）	水野谷武志（社会調査論）	宮入 隆（食料・農業経済論）
宮島 良明（国際経済論）	宮本 章史（社会政策）	森下 宏美（経済学史）
山田 誠治（中小企業論）		

〈経営学部〉 40 名

青木千加子（英語コミュニケーション）	赤石 篤紀（ファイナンス）	浅村 亮彦（教育心理学）
天笠 道裕（経営情報）	伊熊 克己（健康とスポーツの科学）	石井 晴子（総合実践英語）
石嶋 芳臣（企業論）	伊藤 友章（マーケティング）	今村 聡（原価計算）
上田 雅幸（情報処理）	浦野 研（総合実践英語）	大石 雅也（人的資源管理）
大平 義隆（経営学概論）	春日 賢（経営学説史）	金 倫延（企業行動論）
近藤 弘毅（経営史）	今野 喜文（経営戦略）	佐藤 淳（学習心理学）
佐藤 大輔（経営管理）	佐藤 芳彰（流通システム）	澤野 雅彦（経営学原理）
下村 直樹（マーケティング・コミュニケーション）	庄司 樹古（簿記）	進藤 将敏（認知心理学）
菅原 秀幸（国際経営）	菅原 浩信（非営利事業論）	鈴木 修司（行動科学）
関 哲人（経営統計学概論）	関谷 浩行（管理会計）	高木 裕之（財務会計）
田中 昭憲（体育実技）	田中 勝則（人間関係論）	田村 卓哉（心的情報処理論）
内藤 永（総合実践英語）	福永 厚（経営科学）	古谷嘉一郎（社会心理学）
増地あゆみ（組織心理学）	マツネ・マクトーマス（総合実践英語）	吉川 大介（金融システム）
吉田 充（健康とスポーツの科学）		

〈法 学 部〉 15 名

上野 之江 (英語コミュニケーション)	内山 敏和 (民法)	亀井 伸照 (体育実技)
官田 光史 (歴史学)	佐藤 克廣 (行政学)	鈴木 光 (行政法)
館田 晶子 (憲法)	樽見 弘紀 (公共政策論)	寺島 壽一 (憲法)
秦 博美 (自治体法)	韓 永學 (マスコミ論)	本田 宏 (政治過程論)
山本健太郎 (現代政治学)	横山 純一 (地方財政論)	若月 秀和 (国際政治学)

〈法務研究科〉 4 名

大西 有二 (行政法)	松久三四彦 (民法)	矢吹 徹雄 (民事訴訟法)
四ッ谷有喜 (民法)		

〈人 文 学 部〉 24 名

上野 誠治 (英語学概論)	大谷 通順 (中国語)	大森 一輝 (アメリカ史概論)
郡司 淳 (日本史概論)	小松かおり (文化人類学)	小柳 敦史 (ヨーロッパ文化概論)
佐藤 貴史 (キリスト教文化論)	柴田 崇 (メディア史)	菅 泰雄 (日本語学概論)
鈴木 英之 (日本文化概論)	須田 一弘 (文化人類学)	関本 真乃 (日本文学史)
田中 綾 (日本文学史)	田中 洋也 (英語)	手塚 薫 (人類学)
寺田 吉孝 (ロシア語)	テレンガト・アイトル(支那) (比較文学)	中川かず子 (日本語教授法)
仲松 優子 (ヨーロッパ史概論)	仲丸 英起 (ヨーロッパ史概論)	ブシャー・ジェレミ (英語)
森川 慎也 (英米文学史)	米坂スザンヌ (英語音声学)	渡部あさみ (英語)

〈工 学 部〉 10 名

足立 裕介 (建築材料)	石橋 達勇 (建築計画)	植松 武是 (構造力学)
魚住 純 (電子計測)	岡本 浩一 (都市計画)	小野智香子 (言語学)
杉山 雅 (建築一般構造)	鈴木 聡士 (地域環境システム論)	高橋 伸幸 (地球科学)
山ノ井高洋 (情報数理学)		

Ⅶー 2. 特別研究員 30 名

安酸 敏眞 (北海学園大学学長)

朝倉 利光 (元北海学園大学学長)

石井 耕 (元北海学園大学経営学部教授)

岩崎まさみ (元北海学園大学人文学部教授)

大場四千男 (元北海学園大学経営学部教授)

奥田 仁 (元北海学園大学経済学部教授)

笠嶋 修次 (元北海学園大学経済学部教授)

上浦 正樹 (元北海学園大学工学部教授)
神谷 順子 (元北海学園大学経済学部教授)
神原 勝 (元北海学園大学法学部教授)
菊地 久 (元北海学園大学法学部教授)
北倉 公彦 (元北海学園大学経済学部教授)
木村 和範 (元北海学園大学経済学部教授)
木村 保茂 (元北海学園大学経済学部教授)
黒田 重雄 (元北海学園大学経営学部教授)
小坂 直人 (元北海学園大学経済学部教授)
小島 康次 (元北海学園大学経営学部教授)
小田 清 (元北海学園大学経済学部教授)
佐藤 淑子 (元北海学園大学経済学部教授)
高原 一隆 (元北海学園大学経済学部教授)
田口 晃 (元北海学園大学法学部教授)
竹田 正直 (元北海学園大学経済学部教授)
千葉 卓 (元北海学園大学法学部教授)
寺田 稔 (元北海学園大学人文学部教授)
中元 啓司 (元北海学園大学法学部教授)
野崎 久和 (元北海学園大学経済学部教授)
買買提力提甫 (元北海学園大学工学部教授)
松田 光一 (元北海学園大学法学部教授)
向田 直範 (元北海学園大学法学部教授)
森 啓 (元北海学園大学法学部教授)

Ⅷ－3. 嘱託研究員 4名

江頭 伸佳
塩濱 健児
曹 迪
吉村 悠介

Ⅷ－4. 客員研究員 8名

呉 泰 均
設楽 澄子
鈴木 敏正
坂東奈穂美

福沢 康弘

藤中 敏弘

森 直久

湯山 英子

Ⅸ. 運営委員会

開発研究所所長 西村 宣彦（経済学部教授）

運 営 委 員 佐藤 信（経済学部教授）

関 哲人（経営学部教授）

横山 純一（法学部教授）

仲松 優子（人文学部教授）

杉山 雅（工学部教授）

2019 年度 開発研究所購入図書等一覧

1. 和図書（登録番号順）：14 冊

登録番号	書 名	著 者 名	発 行 者	発行年	請求番号
1049532	日本都市年鑑 平成 30 年版	全国市長会	第一法規株式会社	2018.12	318.2/ NIH/2018
1049533	就業構造基本調査報告 全国編 平成 29 年	総務省統計局	総務省統計局	2018.12	366.2/ SHU
1049534	就業構造基本調査報告 都道府県編 平成 29 年	総務省統計局	総務省統計局	2018.12	366.2/ SHU
1049535	中国漁業統計年鑑 2018	農業部漁業局	中国統計出版社	2018.09	660.59/ CHU/2018
1049536	中国人口和就業統計年鑑 2018	国家統計局人口和就業統計司	中国統計出版社	2018.12	358.22/ CHU/2018
1049537	中国農産品加工業年鑑 2017	中国农产品加工业年鉴编辑委员会编	中国农业出版社	2017.12	610.59/ CHU/2017
1049598	中国農村統計年鑑 2018	中国統計局農村社会経済調査司	中国統計出版社	2019.02	612.22/ CHU/2018
1049599	中国国有資産監督管理年鑑 2017	中国国有資産監督管理年鑑編委会編	中国経済出版社	2017.12	348.3/ CHU/2017
1049608	中国畜牧獣医年鑑 2018	中国畜牧兽医年鉴编辑部	中国农业出版社	2018.12	640.22/ CHU/2018
1049609	中国統計年鑑 2018	中華人民共和国国家統計局	中国統計出版社	2019.09	352.2/ CHU/2019
1049646	中国農産品加工業年鑑 2018	中国农产品加工业年鉴编辑委员会编	中国农业出版社	2018.12	610.59/ CHU/2018
1049647	中国漁業統計年鑑 2019	農業部漁業局	中国統計出版社	2019.05	660.59/ CHU/2019
1049648	中国東盟年鑑 2018	广西社会科学院 广西社会科学界联合会	线装书局	2018.12	319.22023/ CHU/2018
1049649	北海道農協年鑑 令和 2 年版	北海道協同組合通信社	北海道協同組合通信社	2019.12	611.611/ HOK/2020

2. 洋図書（登録番号順）：2 冊

登録番号	書 名	著 者 名	発 行 者	発行年	請求番号
1049491	Statistik des Jahres Österreichs (2019)	Oesterreich GmbH, AU	Oesterreich GmbH, AU	2019	353.56/ STA/2019
1049538	DIRECTION OF TRADE STATISTICS YEARBOOK 2018	INTERNATIONAL MONETARY FUND	INTERNATIONAL MONETARY FUND	2018.09	678.9/ DIR/2018

3. 北海道新聞 DVD

- ①（北海道新聞 2018 年版 11 地区）DVD：22 枚
 ②（北海道新聞 平成 9 年・10 年版 8 地区）DVD：8 枚
 ③（北海道新聞 平成 11 年・12 年版 8 地区）DVD：8 枚

登録番号	書名	媒体	著者名	発行者	請求記号
1049698	パソコンで読む北海道新聞 版 2018 年 1 月～6 月	札幌近郊 DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK
1049699	パソコンで読む北海道新聞 版 2018 年 7 月～12 月	札幌近郊 DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK
1049700	パソコンで読む北海道新聞 志版 2018 年 1 月～6 月	小樽・後 DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK
1049701	パソコンで読む北海道新聞 志版 2018 年 7 月～12 月	小樽・後 DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK
1049702	パソコンで読む北海道新聞 2018 年 1 月～6 月	空知版 DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK
1049703	パソコンで読む北海道新聞 2018 年 7 月～12 月	空知版 DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK
1049704	パソコンで読む北海道新聞 日高版 2018 年 1 月～6 月	苫小牧・ DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK
1049705	パソコンで読む北海道新聞 日高版 2018 年 7 月～12 月	苫小牧・ DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK
1049706	パソコンで読む北海道新聞 振版 2018 年 1 月～6 月	室蘭・胆 DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK
1049707	パソコンで読む北海道新聞 振版 2018 年 7 月～12 月	室蘭・胆 DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK
1049708	パソコンで読む北海道新聞 島松山版 2018 年 1 月～6 月	函館・渡 DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK
1049709	パソコンで読む北海道新聞 島松山版 2018 年 7 月～12 月	函館・渡 DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK
1049710	パソコンで読む北海道新聞 川版 2018 年 1 月～6 月	旭川・上 DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK
1049711	パソコンで読む北海道新聞 川版 2018 年 7 月～12 月	旭川・上 DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK
1049712	パソコンで読む北海道新聞 谷版 2018 年 1 月～6 月	留萌・宗 DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK
1049713	パソコンで読む北海道新聞 谷版 2018 年 7 月～12 月	留萌・宗 DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK
1049714	パソコンで読む北海道新聞 ホーツク版 2018 年 1 月～6 月	北見・オ DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK
1049715	パソコンで読む北海道新聞 ホーツク版 2018 年 7 月～12 月	北見・オ DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK

登録番号	書名	媒体	著者名	発行者	請求記号
1049716	パソコンで読む北海道新聞 釧路・根室版 2018年1月～6月	DVD	北海道新聞社	(株)マイクロフィッシュ	071/HOK
1049717	パソコンで読む北海道新聞 釧路・根室版 2018年7月～12月	DVD	北海道新聞社	(株)マイクロフィッシュ	071/HOK
1049718	パソコンで読む北海道新聞 帯広・十勝版 2018年1月～6月	DVD	北海道新聞社	(株)マイクロフィッシュ	071/HOK
1049719	パソコンで読む北海道新聞 帯広・十勝版 2018年7月～12月	DVD	北海道新聞社	(株)マイクロフィッシュ	071/HOK
1049767	パソコンで読む北海道新聞 平成9年1月～10年12月 地方版(釧路・根室)	DVD	北海道新聞社	(株)マイクロフィッシュ	071/HOK
1049768	パソコンで読む北海道新聞 平成9年1月～10年12月 地方版(帯広・十勝)	DVD	北海道新聞社	(株)マイクロフィッシュ	071/HOK
1049769	パソコンで読む北海道新聞 平成11年1月～12年12月 地方版(札幌近郊)	DVD	北海道新聞社	(株)マイクロフィッシュ	071/HOK
1049770	パソコンで読む北海道新聞 平成11年1月～12年12月 地方版(小樽・後志)	DVD	北海道新聞社	(株)マイクロフィッシュ	071/HOK
1049771	パソコンで読む北海道新聞 平成11年1月～12年12月 地方版(空知)	DVD	北海道新聞社	(株)マイクロフィッシュ	071/HOK
1049772	パソコンで読む北海道新聞 平成11年1月～12年12月 地方版(苫小牧・日高)	DVD	北海道新聞社	(株)マイクロフィッシュ	071/HOK
1049773	パソコンで読む北海道新聞 平成11年1月～12年12月 地方版(室蘭・胆振)	DVD	北海道新聞社	(株)マイクロフィッシュ	071/HOK
1049774	パソコンで読む北海道新聞 平成11年1月～12年12月 地方版(函館・渡島・松山)	DVD	北海道新聞社	(株)マイクロフィッシュ	071/HOK
1049775	パソコンで読む北海道新聞 平成11年1月～12年12月 地方版(旭川・上川)	DVD	北海道新聞社	(株)マイクロフィッシュ	071/HOK
1049776	パソコンで読む北海道新聞 平成11年1月～12年12月 地方版(留萌・宗谷)	DVD	北海道新聞社	(株)マイクロフィッシュ	071/HOK
1049777	パソコンで読む北海道新聞 平成9年1月～10年12月 地方版(札幌近郊)	DVD	北海道新聞社	(株)マイクロフィッシュ	071/HOK
1049778	パソコンで読む北海道新聞 平成9年1月～10年12月 地方版(室蘭・胆振)	DVD	北海道新聞社	(株)マイクロフィッシュ	071/HOK
1049779	パソコンで読む北海道新聞 平成9年1月～10年12月 地方版(函館・渡島・松山)	DVD	北海道新聞社	(株)マイクロフィッシュ	071/HOK

登録番号	書名	媒体	著者名	発行者	請求記号
1049780	パソコンで読む北海道新聞 平成9年 1月～10年12月 地方版 (旭川・上 川)	DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK
1049781	パソコンで読む北海道新聞 平成9年 1月～10年12月 地方版 (留萌・宗 谷)	DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK
1049782	パソコンで読む北海道新聞 平成9年 1月～10年12月 地方版 (北見・オ ホーツク)	DVD	北海道新聞社	㈱マイクロフィッシュ	071/HOK